

令和4年度

元気いっぱい 花いっぱい
笑顔あふれる みんなの 宮前小学校

所沢市立宮前小学校



けやき

自立する子

《学校教育目標》

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

第4号 令和4年7月1日



絆を深めた修学旅行

～ 仲間とともに 協力はかけ算 ～



校長 五十嵐 和彦

6月7日(火)と8日(水)の1泊2日で、6年生が日光へ修学旅行に行ってきました。雨が降る場面もありましたが、ほぼ予定通りの活動を行うことができました。今回の修学旅行で6年生が掲げたスローガンは「元気100倍で自然や歴史、文化を学び、全力で仲良く楽しむ」でした。戦場ヶ原や湯元の源泉、華厳の滝などで日光の自然に触れることができました。日光東照宮や東武ワールドスクエアでは、歴史や文化を学ぶことができました。また、バスの中や宿では友と語り、友情を深めることができました。6年生にとってかけがえのない貴重な時間だったと思います。

6年生63名一人一人がそれぞれの楽しみ方で思い出作りができました。一人一人の楽しみはたし算ですが、みんなの「協力」によりその楽しみはかけ算で大きくなり、「絆」という宝物になるのだと思います。修学旅行で学んだことを学校生活で生かすとともに、宮前小学校のリーダーとして在校生を引っ張って行ってほしいと思います。

子供たちを送り出してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



7月のお話朝会から

ちょボラのすすめ

夏休みがすぐそこまで近づいてきました。45日間の夏休みは、普段できないことにチャレンジする絶好の機会です。「トライ&チャレンジ」でたくさん挑戦してみてください。

さて、新聞の投書欄に次のような記事がありました。

ある親子が電車に乗ってきました。元気のいい男の子が、真っ先に空いていた「優先席」に座りました。お母さんは「ここは体の不自由な方やお年寄りが座る優先席だから、席を空けなさい。」と男の子に言いました。すると男の子は「体の不自由な方やお年寄りが乗ってきたら、すぐに代わって座れるようにぼくがすわっているんだ。」と言いました。その後、男の子はお年寄りに席を譲ったそうです。



この記事を読んで、とても温かい気持ちになりました。この男の子のように、ちょっとした気遣いがあると、みんながいい気持ちになれます。席を譲るだけでなく、人に親切にしたり、困っている人に声をかけたり、ちょっとしたボランティアが増えると気持ちよく過ごせますね。今日から、「ちょボラ」を実践できるといいですね。

6月の行事から



6/3 全校除草



6/3 鉄棒チャレンジ



6/9 花苗の植え付け



6/13 図書ボランティア



6/15 ニコニコ班遊び



6/16 体育朝会



6/20 学校保健委員会



6/21 芸術鑑賞教室



6/30 ゲームめぐりの旅

7月の生活目標

暑さに合わせた過ごし方を考えよう！

「かけがえのない命」について

6月24日(金)に臨時「お話朝会」で所沢市教育委員会作成の映像資料を視聴した後、「かけがえのない命」についてお話ししました。

聖路加病院元院長の日野原 重明 先生は命について、次のように述べています。

命とは時間です。死んでしまったら、自分で使える時間が無くなってしまいます。一度しかない人生、自分の命をどう使うかを考えながら生きてほしい。さらに言えば、その命を自分以外の何かのために使うことを学んでほしい。

困ったときは、一人で悩まずに、先生や友達、お家の人に相談してください。そして、自分の命も、みんなの命も大切にできる人になってください。